

平成 29年度 実施事業の概要

教育事業名： 妙高ネイチャープログラム ・ 幼児の自然体験活動指導者養成研修

期間 ①平成 29 年 6 月 2 日(金)～6 月 4 日(日) ②平成 29 年 2 月 2 日(金)

対象及び参加人数:大学生 学校教員 その他 ① 6 月 27 名 ② 1 月 7 名

目的:

環境教育等についての講義・演習や妙高ネイチャープログラムの体験を通して、自然体験の指導者として必要な資質や指導力の習得を目指す。併せて自然の家周辺の自然環境を活用した環境教育や問題解決学習を指導する研修指導員を養成する。最近ニーズが高い幼児の自然体験活動指導者の養成も目的とした。

事業概要:

環境教育等についての講義・演習や源流体験など妙高ネイチャープログラムの様々な体験を通して、環境教育の指導者として必要な資質や指導力の習得を目指す。併せて平成 28 年度に開発した大洞原ハイキング(森林)コース・元気もりもりの森を活用したプログラム開発研修も実施した。さらに幼児の自然体験活動指導者養成の講座も設け、施設の幼児プログラム担当職員を講師とし園の先生方の指導に生かせるようにした。

冬季の研修においては、スノーシューハイクも内容に加え、研修の充実を図った。

成果:

これまでの実績や反省を踏まえて、妙高ネイチャープログラムの講師依頼や利用ニーズが多い小学校団体の利用を想定して、研修内容を企画立案した。研修会の最初に、安全管理についての講習を行うことで、下見や実施の有無など、指導者として最も重要な点について共通の認識をもてた。



課題:

様々な妙高ネイチャープログラムについて、現在は利用頻度の多いプログラムを中心にほぼ毎年同様の講習を企画している。今後、秘密基地作りなどの新たな指導者をつける予定のプログラムの指導内容の共通事項の洗い出しが必要となっている。